

# 未来の記憶を描く

< 青葉通り編 >



1928



2040



田村大 / Hiroshi Tamura

神奈川県生まれ。幼少期を福岡県・小倉で過ごす。東京大学大学院学際情報学府博士課程単位取得退学。新卒で博報堂に入社後、デジタル社会の研究・事業開発等を経て、株式会社リ・パブリックを設立。欧米・東アジアのクリエイティブ人脈を背景に、国内外で産官学民を横断した社会変革・市場創造のプロジェクトを推進している。2014年、福岡に移住し、九州を中心とした活動に移行。2018年より鹿児島県薩摩川内市にて、「サーキュラシティ」の実現に向け取り組んでいる。現在、九州大学、北陸先端科学技術大学院大学にて客員教授を兼任。  
<https://re-public.jp/>



佐藤正実 / Masami Sato

仙台市出身。NPO法人20世紀アーカイブ仙台副理事長。風の時編集部代表。「仙台の原風景を観る、知る。」をテーマに2005年「風の時編集部」を設立。大正と現代を比較する今昔地図帳『仙台地図さんぽ』や昭和時代の写真集『仙台クロニクル』等、これまで45商品を企画出版。2021年より、今昔写真をもとに若年世代がまちの魅力を新発見するアーカイブ事業「ここダネ！」に取り組む。  
<https://kaze-no-toki.hatenadiary.org/>

ゲスト： **田村大** (Re:Public inc.), **佐藤正実** (風の時編集部)

主催： 宮城大学デザインスタディセンター 貝沼泉実、土岐謙次、本江正茂、佐藤宏樹、小松大知、中木亨

2DAYS

11/09(土) 11:00-18:00

レクチャー、フィールドワーク、グループワーク@ 仙台市内

11/10(日) 09:00-16:30

グループワーク、プレゼン @ 宮城大学デザイン研究棟1Fオープンスタディ

どなたでも参加いただけます。

参加申請フォーム  
はこちらから。

問合せ：  
特任准教授 貝沼  
[kainumai@myu.ac.jp](mailto:kainumai@myu.ac.jp)

